

どうした 総務委員長

8月9日の臨時議会でのできごと

8月9日の臨時議会での総括質疑の概要は、前号で報告しました。その臨時議会でのできごとです。

委員長報告を

読み間違える

議会では、本会議での採決に先立って委員長報告が行われます。総務委員長報告で永島義雄委員長が、総務常任委員会での部長答弁とまったく逆の報告をしたのです。議場は騒然となり、「おい、違うぞ」「逆だぞ」など何人も議員が声をあげました。部長も「違うよ」という顔をしています。ところが、永島委員長は、「ニコニコしているだけで、そのまま自席に戻ってきてしまいました。」「違う」といわれた意味が分からないのです。

次の文教経済常任委員長の報告中に、議長が指示し、議事事務局の職員が奔走しました。そして、「訂正の朗読」です。今度は原稿を指でなぞりながら、間違えないように慎重に読み上げました。彼の場合、委員長報告とはいっても、議事事務局で作成した文書を読み上げているだけです。委員長自身が委員会での論議

を掌握していないものですから、原稿を読み間違えても気が付かないというわけです。

委員会での議論を

掌握していない

上綱子の旧産業廃棄物処理場用地を購入する議案の採決は、市民クラブの二人の議員が反対しましたが、賛成多数で可決しました。

本会議終了後に議場を出たところで永島委員長が、「反対するのおまんだのここかと思ったら、違うんだね」というのです。思わず、「オイオイ、何聞いていたんだ」と言いそうになりました。だが、グツとこらえました。

数時間前、午前の本会議の総括質疑で私は、「土地購入はゴルフ場の時も要求してきたもので、異論はない」と明確に賛成を表明しました。

1時間ほど前の総務常任委員会でもその立場で発言をしました。その総務常任委員会で、委員会採決の際に市民クの議員

から、「態度を相談するので休憩を」との申し出があり、永島委員長がそれを委員会に諮って休憩をしたのは、わずか30分ほど前です。これらをいつたい何だと思っていたのでしょうか。委員会での議論の身をまったく理解していなかったということなのです。

以前には居眠りも

この委員長、6月議会では行政側の答弁中に居眠りしていて、質問していた議員が再質問する時に、「委員長！」と、大きな声で指名を促したことが何度かありました。まったく恥ずかしい話ですが。



6日板倉区久々野で

日本共産党上越市議会議員 杉本敏宏の

市政レポート

2006年8月20日 113
発行 杉本敏宏事務所
上越市東本町5丁目1番38号
TEL 025(524)3787 FAX 025(524)3832

国保の保険証 届きましたか 一人ひとり別々のカードになりました

8月1日から使用できる国民健康保険の保険証が、届きましたでしょうか。家族の分をまとめて郵送されています。

個人カードに 変わりました

今回の更新から、一人一枚のカード

国民健康保険 被保険者証	有効期限 平成 19年 7月 31日
	記号 上越 番号 []
氏名 杉本 敏宏	性別 男
	生年月日 昭和 []
	資格取得年月日 平成 []
	交付年月日 平成 18年 8月 1日
住所 新潟県上越市東本町5丁目1番38号	
世帯主名 杉本 敏宏	
保険者番号 115 01037	保険者名 上越市
新潟県上越市木田1丁目1番3号	電話 025-526-5111

ドに変わりました。見本として私のカードを載せました。

これまでの保険証は、一枚を家族全員で使っていました。「いろいろ不都合がある」との声もあり、個人カードに変わったものです。我が家は現在三人ですが、けっこう便利です。昨年までは、子供が学校に行っていましたから、毎年、「長期旅行等被保険者証交付」の手続きをして送っていました。そうしたわずらわしさがなくなりそうです。

同封の文書も読んで

保険証と一緒に二枚の文書が同封されています。一枚は、「保険証の更新について」と「退職者医療制度についてのお知らせ」です。もう一枚は、「使用上の注意事項」と「こんなときは14日以内に届出を」というものです。手続き・届出を忘れないようにしましょう。

ボブスレーで事故

お盆の15日、金谷山のスーパーボブスレーで、小学校3年生の男子児童が、前を走っていた小学5年生に追突し、頭蓋骨骨折の重傷を負う事故が発生しました。追突した児童とされた児童は、いとこ同士で、両親等家族と一緒に来て楽しんでいました。

この事故を受け安全確認などで、上越市は16日朝から、安塚区キューピットバレイ、吉川区スカイトピア遊ランド、名立区シーサイドパーク名立の同種の施設の営業を中止しました。16日、事故発生で営業を中止していることを知らない家族が、何組もボブスレーを楽しもうと来ましたが、事情を聞いてがっかりして帰っていききました。



注意喚起の看板もあるのですが

を知らない家族が、何組もボブスレーを楽しもうと来ましたが、事情を聞いてがっかりして帰っていききました。